

歴史書 ご担当者様

●配本部数指定のお願い●

新刊【委託】 11月上旬取次搬入予定

芙蓉書房出版

〒162-0805

東京都新宿区矢来町 113-1

http://www.fuyoshobo.co.jp

TEL:03-5579-8295

【大正期日本の転換】

—辛亥革命前後の政治・外交・社会—

著者：櫻井 良樹 (麗澤大学教授)
A5判ソフトカバー・320ページ
本体価格：3,600円

「大正期」は近代史の
“脇役”だったのか？

日本の政治・外交・社会で多様な転換が起きる中、様々な可能性を見せた、歴史の“重み”を有した時代でもあった！

《目次》

第一部 序・日露戦後ナショナリズムのゆくえ

- 第一章 日露戦争後の日本と「大国民」意識
- 第二章 大正期ナショナリズムの位置を考える

第二部 日露戦後の政治と社会

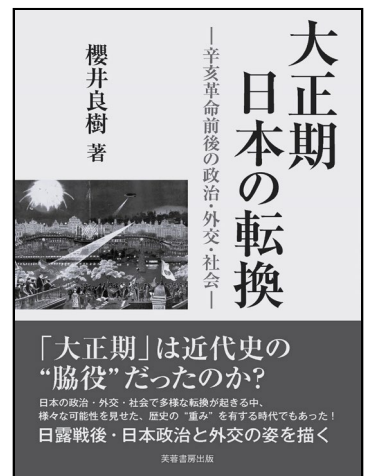
- 第三章 島田三郎と政界革新運動
- 第四章 宗秩寮の創設と貴族院
- 第五章 日置黙仙と慰霊活動
- 第六章 加藤高明と中国

第三部 辛亥革命と日本

- 第七章 辛亥革命と日本政府の対応
- 第八章 日本陸軍の出兵計画
- 第九章 清王朝の崩壊と護憲運動・大正政変

第四部 辛亥革命の周辺

- 第一〇章 宇都宮太郎と後藤新平
- 第一一章 中国辺境(新疆)と近代に日本との関係史スケッチ
- 第一二章 東南アジアとアメリカの辛亥革命記念空間を訪ねて
- 第一三章 一九二〇年代前半の日中関係に関する史料紹介



●著者略歴●

櫻井良樹(さくらいりょうじゅ)

麗澤大学国際学部教授。第33回大平正芳記念賞(大平正芳記念財団)。主な著書に、『国際化時代「大正日本」』(吉川弘文館、2017年)、『華北駐屯日本軍一義和団から盧溝橋への道一』(岩波書店、2015年)、『加藤高明一主義主張を枉げるな一』(ミネルヴァ書房、2013年)、『辛亥革命と日本政治の変動』(岩波書店、2009年)、『海軍の外交官竹下勇日記』(共編、芙蓉書房出版、1998年)、『大正政治史の出発一立憲同志会の成立とその周辺一』(山川出版社、1997年)がある。

配本部数申込締切は 10月31日(木)です。FAX:03-5579-8786

番線印	発行 芙蓉書房出版	注文数	担当者
	大正期日本の転換		
	11月新刊 本体 3,600円		
	ISBN978-4-8295-0888-6 C3021	部	